

病虫害発生予察情報

1 月月報

平成 19 年 2 月 20 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況

2007 年 1 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	10.5	0.7	0.7	1.0	5.8	1.3	41	423	58.9	99
中旬	9.8	1.0	0.8	1.5	5.4	1.5	1	6	56.9	108
下旬	11.9	2.8	1.6	2.9	6.8	3.0	8	54	73.1	102
平均	10.8	1.6	1.1	1.9	6.0	1.9				
合計							50	118	188.9	105

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：月を通じて平年より高かった。

降 水 量：上旬は平年よりかなり多く、中旬は少なく、下旬はやや少なかった。

日照時間：月を通じて平年並であった。

< 天候概況 >

上旬：期間前半は高気圧に覆われた日が多く概ね晴れの天気となったが6日は低気圧通過のため大雨となった。

中旬：冬型の気圧配置や高気圧に覆われて、晴れの天気が多かった。

下旬：冬型の気圧配置となって晴れの日が多かったが、低気圧通過で雨の日もあった。

2 作物生育概況

(1) 野菜

平年に比べ日照時間、最高、最低、平均気温がやや高かった。

葉菜類：施設におけるコマツナの生育は順調で収穫が1週間程度早まる傾向であった。

果菜類：促成のトマトやイチゴは順調な生育を示している。

イチゴは気温が高めに経過した関係から果実がやややわらかい傾向にあった。

3 病虫害の発生概況

(1) 野菜の病虫害

トマト(施設 抑制)

灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
葉かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オンシツコナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。
タバココナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。 抑制長期どり施設で発生が認められる。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ (施設)

コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

ハウレンソウ (施設)

ケナガコナダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

イチゴ (施設)

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< やや多 >	発生はやや多かった。

(2)花きの病害虫

花き共通の病害虫

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(3)島しょの病害虫

大島：アシタバでさび病，ブーバルジアでコナジラミ類が多かった。

小笠原：オクラおよびハイビスカスでフタテンヒメヨコバイが多かった。

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報，発生状況，防除方法
などをお知らせしています。